

## 成 2 5 年度第 2 回習志野市文化財審議会会議録

日 時 平成 2 6 年 2 月 1 3 日 (木) 午後 2 時～午後 3 時 3 0 分  
場 所 習志野教育委員会 1 階大会議室  
出席委員 山岸会長・夏目副会長・清水委員・山本委員・阿由葉委員  
出席職員 植松教育長・早瀬生涯学習部長・上野社会教育課長  
白鳥文化財係長・松浦副主査・千葉主事  
傍 聴 者 1 名

### 会議次第・内容

#### — 開会 —

- (1) 会長挨拶
- (2) 教育長挨拶
- (3) 議事録署名人選出

委員名簿の順に従い、清水委員と山本委員が議事録署名人に選出された。

- (4) 報告

#### ① 指定文化財・登録文化財等

##### ア 県指定文化財

##### a 旧大沢家住宅

事務局 旧大沢家住宅について報告。

- ・平成 2 6 年 1 月 3 1 日現在の入館者数を報告。小学校の社会科授業及び総合学習の会場として活用されていることを報告。
- ・消防訓練を平成 2 5 年 1 0 月 2 2 日に実施したことを報告。

委 員 周辺環境をさらに生かした展示を検討していただきたい。

##### b 旧鵜田家住宅

事務局 旧鵜田家住宅について報告。

- ・平成 2 6 年 1 月 3 1 日現在の庭への入場者数を報告。
- ・平成 2 5 年 9 月 1 9 日にお月見の会を実施したことを報告。
- ・消防訓練は平成 2 6 年 2 月 1 0 日に実施予定であったが、積雪のため延期となったことを報告。
- ・平成 2 5 年度以降の災害復旧計画について、平成 2 5 年度は実施設計委託を実施中であること、来年度から本格的な復旧工事を開始する予定であることを報告。

委 員 旧鵜田家住宅のお月見の会について、文化団体との連携を検討していただきたい。

- 委員 旧大沢家住宅・旧鴫田家住宅の管理体制はどのようになっているのか。
- 事務局 日常的な管理や来館者の対応等は習志野市シルバー人材センターに委託して行っている。
- 委員 子ども向けの旧大沢家住宅・旧鴫田家住宅のパンフレットはあるのか。
- 事務局 現在、両面刷りのパンフレットを配布しているが、子供向けのものは作成していない。
- 委員 両住宅が建築された当時の生活や時代背景等の内容を盛り込み、漫画等で紹介した子ども向けのパンフレットを作成すれば来館者も増えるのではないかと思う。
- 委員 参考として、市内の他の施設の入館者数や取り組みについて把握しておいていただきたい。

## ② 埋蔵文化財

### ア 開発に伴う埋蔵文化財の取扱確認・協議業務

事務局 埋蔵文化財包蔵地に係る相談業務、確認・協議の状況を報告。

### イ 周知の埋蔵文化財包蔵地における埋蔵文化財の取扱い

事務局 周知の埋蔵文化財包蔵地における埋蔵文化財の取扱いについて報告。

委員 「藤崎塚」とはどのような遺跡なのか。

事務局 主に江戸時代の土を盛り上げた塚である。

委員 市内で最初に発見された貝塚はどれか。

事務局 最初に発見されたのは屋敷貝塚、最初に本格的な調査が行われたのは藤崎堀込貝塚である。

委員 現在調査中の本調査はいつ頃まで実施する予定なのか。

事務局 現場における調査は平成25年度中の予定である。

## ③ その他

### ア 文化財等の調査・整理

#### a 市史関連資料の収集・整理

事務局 市史関連資料の収集と現在保管している資料の整理を継続して実施した。

#### b 北西部地区文化財発表会に伴う調査

事務局 北西部地区文化財発表会に伴い、日露戦争時の習志野俘虜収容所に関する調査を実施した。

### イ 文化財等の普及・活用

#### a 埋蔵文化財調査室・総合教育センターにおける出土遺物及び文献資料の展示

**事務局** 埋蔵文化財調査室及び総合教育センターにおいて、市内出土の考古資料と文献資料を展示している。

**委員** 小中学校の授業で郷土の歴史資料を見学できるような施設は考えているのか。

**事務局** 総合教育センターにおける展示は平日であれば見学可能である。

**委員** 総合教育センターにおける展示は、展示替えを行っているのか。

**事務局** 随時行っている。

b 谷津貝塚出土資料展示会

**事務局** 『谷津貝塚埋蔵文化財発掘調査報告書（Ⅰ～Ⅳ）』の完結を機に、谷津コミュニティセンター及び総合教育センターにおいて谷津貝塚出土資料の展示を行った。

**委員** 谷津貝塚出土資料展示会の会期はどのような理由で設定されたのか。

**事務局** 鉄製品等、展示によって劣化が進む資料があるということと、会場、展示設備等を考慮して設定した。

**委員** 施設の一部でも良いので恒常的に展示できる場所があると良い。

c 第8回千葉県北西部地区文化財発表会・巡回展

**事務局** 千葉県北西部地区11市の文化財担当者による協議会が共同で開催する発表会・巡回展である。今回の発表会のテーマは「文化の絆」であり、習志野市は「習志野俘虜収容所1905-1906」と題し、日露戦争時の習志野俘虜収容所について発表及び展示を行っている。巡回展は八千代市立郷土博物館及び流山市立博物館において行われる。

**委員** 八千代市立郷土博物館及び流山市立博物館における展示について、展示品の内容は両館共に同じなのか。

**事務局** 基本的には同じであるが、流山市立博物館の方で展示品を少し追加する可能性もある。

d 習志野市立各中学校生徒の職場体験学習の受け入れ

**事務局** 市内中学校生徒の職場体験学習を受け入れ、埋蔵文化財調査室において遺物整理作業等の体験学習を実施した。

e 歴史に関する講座への講師派遣

**事務局** 講師を派遣した各講座について報告。

f 文化財関係の問合せへの回答

**事務局** 市民や他自治体等からの文化財・歴史に関する問合せに回答した。

ウ 文化財保護行政の推進

a 千葉県北西部地区文化財行政担当者連絡協議会

事務局 文化財関係の情報交換、展示会・発表会の準備作業などを行った。

(5) その他

事務局 前回会議で答申された件の経過について報告。

— 閉会 —